

問一

次の例のように正しい方を選んで に書きましょう。

(例) 「気付く」

きづく
きずく



きづく

① 「通る」

とうる
とおる

② 「陽気」

ようき
よおき

③ 「かき氷」

かきごうり
かきごおり

④ 「鼻血」

はなぢ
はなじ

⑤ 「地面」

ぢめん
じめん

問二

次の例のように、文中の間違まちがっているかなづかいを二つ探して 線 を引き、正しく直して書きましょう。(二つともできて正解せいかい)

(例) ゾオぞうが エサエサを えさおえさお たべる。

① おねいさんと おとうとの へやに、そおじきを かけた。

② 大きな ぢしんに そなえて、かいちゅうでんとうを よおい する。

③ つまり、「この しろを きづいたのは徳川とくがわ家康いえやすだ。」とゆうことです。

④ 「にわにわ にわ にはとりが いる。」は、ゆうめいな 早口言葉だ。

⑤ 「ゴムは のびたり ちじんだり する」という せいしつに きづいた。

